

## 三者協働による交通維持の取り組みの実施

### 楠ヶ丘地域乗合タクシー「くすまる」の運賃改定について

#### 1 市の関わり

交通不便地対策として、運行会社である大阪第一交通㈱と協定を締結し、運行経費から運賃収入を差し引いた赤字部分について補填を行っている。

$$\text{運行経費} - \text{運行収入} = \text{赤字部分} \text{を市が負担}$$

- 平成 30 年度実績: 収支率約75% → 残り約 25%(約200万円)を市が負担
- 令和4年度実績 : 収支率約51% → 残り約49%(約356万円)を市が負担

◎税金を使って実施している事業である以上、収支率 50%(市:地域=50:50)は他の地域との公平性の観点から今後も維持していきたい。

#### 2 現在の運行経費について

現在の運行経費については、運行開始より消費税率の改定以外は変更せず運行を継続  
➡しかしながら、人件費や燃料費が高騰し、現在の経費では運行継続が困難な状況に…



大阪第一交通㈱より、令和6年4月より運行経費の値上げに関する申し出がある。

現在の利用者数では、経費値上げ後に収支率 50%を維持するには難しい。

➡既に利用促進施策(ダイヤ改正、自治会での利用促進施策等)は実施済みであり、  
収支率 50%の安定した運行を継続するためには、  
運行経費の値上げに伴い、くすまるの運賃についても値上げはやむを得ない。

#### 3 現在の運賃と値上げ後の運賃について

- 現在の運賃 : 大人 200 円 小児:100円
- 値上げ後の運賃(案): 大人300円 小児:100円

大人の運賃1人あたり100円値上げ  
小児運賃は据え置き

【参考:運賃試算】現在の乗車人数が10%減少し、値上げ後の運行経費で試算した場合

- 運賃 300 円で収支率を試算すると約59% … 50%超え(運行維持◎)
- 運賃 250 円で収支率を試算すると約49% … 50%下回る(運行維持×)
- 運賃 200 円で収支率を試算すると約42% … 50%下回る(運行維持×)

※なお、乗車人数が減少しなかった場合、運賃200円での収支率は43.6%

【参考:年間利用者数の算出方法】

令和5年度実績(4月~12月分) + 令和4年度実績(1月~3月分)合計人数から値上げ後に想定される利用者数の減少-10%を反映し算出。

推定年間利用者数 17,565 人(うち、小児運賃対象者201名)

※なお、運賃100円の値上げは、利用者にとって大きな負担になるため、今後も三者で協力して、利用促進に向けた取り組みを行っていく。

現金支払いより 200 円お得！  
1 枚当たり 40 円お得になります

#### 4 運賃の値上げに伴う施策

##### ■新たな回数券の販売

- 金額 : 300円×5枚で1セットを 1,300 円で販売
- 販売時期: 令和6年4月1日～
- 販売方法: 月に 1 回楠ヶ丘自治会にて第1土曜日に販売

##### ■ルート・停留所の見直し

##### ■自治会での利用促進施策(回数券まとめ買いプレゼント企画・割引乗車デー)

#### 5 運賃値上げに関する流れ

##### ①令和 5 年 12 月 2 日(土)【実施済み】

楠ヶ丘公共交通対策委員会にて、市より、大阪第一交通(株)からくすまるの運行経費の値上げに関する要望があった旨報告。

→公共交通対策委員会で協議の結果、今後もくすまるの運行を継続するためには、運賃を 300 円に値上げすることもやむを得ないとの結論に至った。

##### ②令和 5 年 12 月16日(土)【実施済み】

楠ヶ丘自治会幹事会にて、地元説明会及び公聴会を実施した。

楠ヶ丘自治会代表者の皆様に対して、市及び大阪第一交通(株)より、くすまる運行経費及び運賃値上げに関する説明会を実施した。

※説明会での質疑及び意見の詳細については、別紙「くすまる運賃改定に関する地元説明会質疑及び意見」のとおり。

##### ③令和 6 年 1 月18日(木)【実施済み】

市内交通事業者(近鉄タクシー・南海バス)に対して、今回のくすまる運賃改定に関する内容について説明を実施した。メールで通知文書を送付の上、電話で説明を行った。

##### ④令和6年 1 月 31 日(水)【★本日】

運賃協議についてのワーキンググループ:くすまる運賃改定に関する協議を行う

##### 【参加者】

国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局、市、大阪第一交通(株)、交通会議の市民代表委員  
楠ヶ丘地域代表(オブザーバー)



本日運賃協議ワーキンググループにて運賃改定の協議が整えば…

→令和6年 4 月～:くすまる運賃改定(予定)

##### 今後必要な手続き

- 運賃改定の30日前までに第一交通(株)より近畿運輸局へ届出を行う。
- 地域住民へ周知(HP・回覧・停留所・車内掲示等)

## 楠ヶ丘地域乗合タクシー「くすまる」運賃改定に関する地元説明会質疑及び意見

令和5年12月16日に実施した地元説明会にて、楠ヶ丘地域の方から出た意見は以下のとおりである。質疑は市、大阪第一交通㈱、交通対策委員会がそれぞれ回答を行った。

## 【質問1】

他の地域との公平性の観点という説明があったが、他の地域は河内長野市内か大阪府下どちらかになるか。

## ➡(回答:市)

河内長野市内です。

## 【質問2】

河内長野市内の他の地域で運行している地域交通で収支率 50%を実施している地域はあるか。また、運賃については他の地域はいくら程度かかっているのか。

## ➡(回答:市)

河内長野市内では、昨年石見川地域において路線バスが廃止になり、自家用有償のスクールバスを市が運行しています。スクールバスは通学時間帯しか運行していないため、それを補完するために、地域で乗合タクシーを運行しています。運賃で賄えない部分については、自治会で負担しており、収支率 50%を維持しております。石見川地域は距離的なこともありますが、乗合タクシーの運賃は石見川から乗車すると550円かかります。

## 【質問3】

市単体で交通を維持していくのは難しい。府から支援してもらえないのか。

## ➡(回答:市)

利用できる補助金等があれば活用していきたいが、現状活用できる制度がない。

## 【意見1】

今後近隣市とも共同で府へ援助するように要望してほしい。

## ➡(回答:市)

承知いたしました。今後、府へ要望します。

## 【質問4】

コロナ禍で乗車人数が減ったと聞いている。コロナが落ち着いて乗車人数が増えたら、運賃が再度安くなることはあるのか。

## ➡(回答:市)

運賃の見直しについては、その時点での社会情勢等も関係してくるため、乗車人数が増えたからと言って、現時点で運賃についての見直しが必ずできるとは言えません。

**【意見2】**

くすまる車両について、入り口の段差が高く乗りにくい。車両の買い替えなどで対応できないか。

➡(回答:大阪第一交通株)

現状車両の買い替えは難しいです。現在の運用については運転手にも確認します。

**【質問5】**

今回の説明会以降、地域で再度説明会は実施しないのか。

地域への周知はどのようにしていくか。

➡(回答:市・交通対策委員会)

運行維持のために値上げは必要不可決であり、本日の説明会をもって一定の周知はできたと考えるため、改めての説明会の予定はありません。

地域への周知については、地域の回覧や掲示板、バス車内、停留所での掲示物で周知していく予定です。